

讃謳我未来

～ 進路指導室だより ～

鹿児島県立曾於高等学校

第35号

令和2年9月16日(水)発行



大学入試共通テストについて

①「数学Ⅰ・A」の試験時間が60分から70分に変更

会話文形式やICT形式、実用形式の問題が加わる。これまで以上に問題を熟読し、考察できる力が求められる。

②英語のリーディングとリスニングの配点比率が1:1に変更

リーディングとリスニングのどちらも配点が100点になる。リーディングから発音、文法の問題が出題されなくなり、すべて「読解」型の問題になる。

③マークシート式問題の見直し

次期学習指導要領の方向性を踏まえ、各教科・科目の特質に応じ、より思考力・判断力・表現力を重視した作問となるよう見直しを図る。これまで違い複数選ぶ問題も出題される。

④「国語」、「数学Ⅰ・A」について、記述式問題を出題（令和3年度入試は導入見送り）

次期学習指導要領に基づくテストとして実施することとなる令和6年度以降は、地歴・公民や理科でも記述式問題を導入する方向で検討中。

⑤英語の4技能(読む・聞く・話す・書く)評価（令和3年度入試は導入見送り）

民間等が実施する資格・検定試験を活用する。

<対象>

大学（専門職大学及び短期大学）への入学志願者

<出願>

令和2年9月28日(月)～10月8日(木)

出願に必要な書類である『受験案内』は9月初旬にある出願説明会で配布します。全出願者の志願票は学校で一括して発送します。

<試験実施期日>

令和3年1月16日(土)・17日(日)または、令和3年1月30日(土)・31日(日)

<時間割>

試験日	出題教科・科目		試験時間	
第1日	地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」	2科目選択	9:30～11:40
		「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	10:40～11:40
	国語	「国語」		13:00～14:20
第2日	外国語	「英語」	英語リーディング	15:10～16:30
			英語リスニング	17:10～18:10
	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」		9:30～10:30
	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・A」		11:20～12:30
数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・B」		13:50～14:50	
理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	2科目選択	15:40～17:50	
		1科目選択	16:50～17:50	

大学入学者選抜改革について

社会構造の急速な変革による予見の困難な時代の中で、新たな価値を創造していく力を育てることが必要である。（※1）

そのために

『学力の3要素』を育成・評価することが重要である。（※2）

社会構造の変革

- ① グローバル化
- ② 少子高齢化
- ③ AI技術の革新
など

1 （※1）について

平成31年度の東京大学入学式の祝辞で、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長である上野千鶴子さんが話した内容がより具体的で、イメージしやすいと思います。東京大学の部分を、自分の志望する上級学校に置き換えて読んでみましょう。

東京大学で学ぶ価値

あなた方を待ち受けているのは、これまでのセオリーが当てはまらない、予測不可能な未知の世界です。これまであなた方は正解のある知を求めてきました。これからあなた方を待っているのは、正解のない問いに満ちた世界です。学内に多様性がなぜ必要かと言えば、新しい価値とはシステムとシステムのあいだ、異文化が摩擦するところに生まれるからです。学内にとどまる必要はありません。東大には海外留学や国際交流、国内の地域課題の解決に関わる活動をサポートする仕組みもあります。未知を求めて、よその世界にも飛び出してください。異文化を怖れる必要はありません。人間が生きているところでなら、どこでも生きていけます。あなた方には、東大ブランドがまったく通用しない世界でも、どんな環境でも、どんな世界でも、たとえ難民になってでも、生きていける知を身につけてもらいたい。大学で学ぶ価値とは、すでにある知を身につけることではなく、これまで誰も見たことのない知を生み出すための知を身に付けることだと、わたしは確信しています。知を生み出す知を、メタ知識といいます。そのメタ知識を学生に身につけてもらうことこそが、大学の使命です。ようこそ、東京大学へ。

2 （※2）について

『学力の3要素』とは、

- ① 知識・技能
- ② 思考力・判断力・表現力
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

新入試制度は、昨年度までの入試が抱えていた課題を克服し、①～③を多面的・総合的に評価できるように改善しました。

3 入試区分の名称変更（試験から選抜へ）

<変更前>		<変更後>
「AO入試」	→	「 総合型選抜 」
「推薦入試」	→	「 学校推薦型選抜 」
「一般入試」	→	「 一般選抜 」

試験・・・入学・入社・登用などの採否を決めるため、問題に答えさせたり実技をさせたりして、学力・知識・能力などを判断・評価すること。
↓
選抜・・・多数の中から基準・目的に合ったものを選び抜くこと。

<引用・参考文献>

- ・東京大学HP「平成31年度東京大学学部入学式 祝辞」
- ・文部科学省「大学入学者選抜改革について」
- ・ベネッセコーポレーション教育情報センター「入試改革情報」
- ・大学入試センター「令和3年度大学入試選抜に係る大学入試共通テスト実施要項」